



2022年12月16日

各位

会社名 株式会社 白洋舎
代表者名 代表取締役社長 松本 彰
(コード：9731 東証スタンダード)
問合せ先 経理部長 丹羽 義己
(TEL. 03-5732-5111)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2022年7月27日に公表いたしました「2022年12月期の業績予想」を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想数値の修正

2022年12月期通期連結業績予想の修正 (2022年1月1日～2022年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 36,000	百万円 △250	百万円 100	百万円 200	円 銭 52.95
今回修正予想 (B)	38,800	400	1,100	1,500	397.11
増減額 (B-A)	2,800	650	1,000	1,300	
増減率 (%)	7.8	—	—	650.0	
(ご参考) 前期実績 (2021年12月期)	35,131	△2,907	△2,179	△1,249	△329.59

2. 個別業績予想数値の修正

2022年12月期通期個別業績予想の修正 (2022年1月1日～2022年12月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 28,000	百万円 100	百万円 350	円 銭 91.25
今回修正予想 (B)	30,100	1,300	1,200	312.84
増減額 (B-A)	2,100	1,200	850	
増減率 (%)	7.5	—	242.9	
(ご参考) 前期実績 (2021年12月期)	27,856	△1,534	△131	△38.94

3. 修正の理由

- 1) 連結業績予想の修正につきましては、レンタル事業のうちリネンサプライ部門においては、取引先ホテルの稼働率が回復基調にあることから、下期についても、売上高が前年に比べて増加することを見込んでおりましたが、想定以上に売上高が増加しました。
また、クリーニング事業においては、季節的要因により上期ほどクリーニング需要が見込めないこと及び不採算店舗の閉鎖により、下期については、売上高が前年に比べて減少することを見込んでおりましたが、料金改定の効果もあり、前年に比べて売上高が増加しました。以上のことから、売上高の予想を前回予想より上方修正いたします。
営業利益については、売上高の増加に加え、現在進めている構造改革の効果が表れ始めたこと等により、前回予想を上方修正いたします。
経常利益については、売上高、営業利益の増加に加え、海外子会社における債務免除益の計上、円安の影響による為替差益の増加等により、前回予想を上方修正いたします。
親会社株主に帰属する当期純利益については、減損損失を特別損失として計上しましたが、経常利益の増加により、前回予想を上方修正いたします。

- 2) 個別業績予想の修正につきましては、レンタル事業のうちリネンサプライ部門においては、取引先ホテルの稼働率が回復基調にあることから、下期についても、売上高が前年に比べて増加することを見込んでおりましたが、想定以上に売上高が増加しました。
また、クリーニング事業においては、季節的要因により上期ほどクリーニング需要が見込めないこと及び不採算店舗の閉鎖により、下期については、売上高が前年に比べて減少することを見込んでおりましたが、料金改定の効果もあり、前年に比べて売上高が増加しました。以上のことから、売上高の予想を前回予想より上方修正いたします。
経常利益については、売上高の増加に加え、現在進めている構造改革の効果が表れ始めたこと、またグループ会社の業績回復に伴い、貸倒引当金戻入額を営業外収益として計上したこと等により、前回予想を上方修正いたします。
当期純利益については、関係会社株式評価損および減損損失を特別損失として計上しましたが、経常利益の増加により、前回予想を上方修正いたします。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後のさまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上